
リリース 7.1 から 7.2 への変更

1. 前バージョンまでのインバウンドのシリアル転送に加えてアウトバウンドのシリアル転送をサポート。
2. SERIAL32 ドライバの更新。
ON INTR の使用時、HTBasic を終了するとスレッドが開いたままになることがあった。NT 環境ではこれが見えたためタスクマネージャでスレッドを閉じていた。
他のバージョンではリブートする必要があった。修正により、これらの問題を解消した。
3. ディザリングを採用し、256 色より多い色数をサポートするシステムで色数を 256 色に設定しても、きれいなカラー表示ができるようにした。
この機能はデフォルトで ON に設定されており、以下の CONTROL 文を使って設定変更が可能。

```
CONTROL crt,110;1 ! turn dithering off  
CONTROL crt,110;0 ! turn dithering on - default
```

システムがディザリングをサポートしていない場合は、上記の設定ではなくソリッドカラーが適用される。

4. キーワード"QUIT"を使って子ウィンドウだけを閉じる、あるいは HTBasic のアプリケーション全体を終了することができるようになった。
デフォルトでは、子ウィンドウだけを閉じるように設定されており、以下の CONTROL 文を使って設定変更が可能。

```
CONTROL KBD,210;1 ! closes entire application  
CONTROL KBD,210;0 ! closes only child window - default
```

5. キーワード"SEND"を DATA コマンドおよび GPIBNI ドライバと併用して、バス経由でローレベル・データの伝送ができるようにした。

[お問い合わせ先]

アイネット株式会社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

6. GPIBNI ドライバを NI API バージョン 1.6 にアップデートした。
7. WinNT 環境では HPIBS ドライバを使った CLR 入出力はサポートされていない。
HPIBS ドライバが自身の SICL 制御部との通信中にハングするらしく、
CLR 入出力信号をチェックしない。ON TIMEOUT での代用を推奨。
8. SET ECHO とスクロールを一緒に行うと、HTBasic の処理速度が低下する。
制御レジスタ KBD 207 を追加して、スレッドの優先度を動的に設定できるようにした。
優先度を NORMAL (0 など) にすると、グラフィック処理速度が向上する。
ON KNOB または ON CYCLE を正しく動作させるには KBD 207 を 3 に設定のこと。
この設定は THREAD_PRIORITY_TIME_CRITICAL にマップしているため、
マウスの応答時間が向上する反面、グラフィック処理の速度は低下する。
9. DISP および INPUT で、日本語フォントが正しく表示されるようにした。
10. DISP 文字制御を改善。
DISP CHR\$(129)&"Hello"&CHR\$(128)が正しく動作するようになった。
11. READ LOCATOR 使用時に Middle mouse(マウスの中央のボタン)
が正しく応答しないという問題を解消した。
12. コマンドラインの-alt スイッチは、スペースを含むロングファイル名を受け付けない。
リリース 7.2 では、OS がこのようなファイル名を分割しないようにファイル名を
引用符で囲むことができる。
13. Help メニューの「バージョン情報」のウィンドウでリリースバージョンまで表示
するようにした。SYSTEM\$ ("VERSION:HTB")を使っても同様のことが可能。
14. スウェーデン語およびイタリア語のキーボードでは、バックスラッシュキーを正しく
受け付けない。【右 alt】キー+【-】 キーで"k"と"\$"の切替を行うが、バックスラッシュ
を割り当てるべきだった。
コマンドラインのパラメータに-gkey を付加すると、全ての言語に対しこの機能が利用で
きる。 注：右 alt キーは、alt +GR のこと。
15. HTBasic で複数のインスタンスを走らせるには、コード行をパースする度に
ENTER キーを何回も押す必要があった。複数の HTBasic インスタンス間での

[お問い合わせ先]

アイネット株式会社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>

インタラクションを妨げないように、この問題を修正した。

16. ALPHA PEN を変更する際に PRINT PEN と KEY LABELS PEN の両方がリセットされるようにした。
17. PLOTTER IS がファイルに設定された場合、SYSTEM\$ ("PLOTTER IS ")で CRT へ返される値が 6 になっていたが、正しいファイル名を返すように修正した。
18. プログラムがマウスクリックを要求している箇所で STOP アイコンを使うとプログラムがハングしていた。また、親ウィンドウを閉じずに子ウィンドウを閉じた場合、リポートする必要があった。プログラムがマウス入力を待つ間は、ユーザから他のインタラクションを受け付けないようにして、これらの問題を解消した。
19. 「最近使われたファイル」リストが、HTBasic の 2 番目のインスタンスをリセットしないという問題があった。HTBasic インスタンス間でリストを共有するように修正して、この問題を解消した。
20. 旧バージョンで作成した ROG 形式のプログラムをロードすると、655536 番目の行で行番号が 1 にリナンバされるという問題があった。
旧バージョンでの PROG 形式のプログラムをロードする際には、全ての全ての行番号をリナンバせずに読み込むように修正して、この問題を解消した。
21. コマンドラインで使用する -geometry スイッチが 100 未満の値にも対応するようにした。
100 未満の値はピクセルとしてではなく文字として認識される。
22. Open コマンドでプログラムを開く場合、[変更されたプログラムを保存/保管]ダイアログでキャンセルを選択すれば、メモリ内のプログラム内容が現在開いているプログラムの内容を上書きしないようにした。

[お問い合わせ先]

アイネット株式会社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F

Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305

E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>